



がんばれ隼人 後援会会報

ごあいさつ



後援会会長 佐藤 英一

みなさん、こんにちは。
横浜隼人中学・高等学校後援会会長の佐藤です。
日頃より後援会活動にご協力いただき、感謝申し上げます。
さて、後援会もおかげさまで発足7年目ということになりました。この間わが隼人の各部活動は、目覚ましい活躍と素晴らしい実績を残してくれました。私たち後援会は、これらの活動の場面に接することができたことを本当に幸せなことと思います。

スポーツでは、全国レベルの高校、中学の女子卓球部の活躍。特にインターハイでは女子ダブルス三位の成績でした。女子野球部においてはなんと全国大会二連覇の快挙。そして甲子園を目指す硬式野球部と、同じく安定した強さで神奈川県代表の座を争っている軟式野球部の活躍にも期待しています。他にもバレーボール部、剣道部、サッカー部など輝かしい成績を残してくれています。

文化関係では、毎年東関東大会で好成績を残す吹奏楽部や、全国的にも実力を発揮してくれている美術部の活躍など、各部ともに素晴らしい成果をおさめてくれているところ です。

これら横浜隼人の生徒達の懸命な努力に、私たち後援会も協力金などによる支援と、毎月の役員会活動を通して、これからもしっかりと支えていきたいと考えています。

隼人の名が全国にとどろき、知れ渡ることを大きな喜びとしていけるよう、今後より一層の皆さんのご支援ご協力をお願いいたします。



学校長 鈴木 紀代子

去る3月11日、東北地方を中心に東日本大震災が発生し、私たちはこれまでに経験したことのない未曾有の大災害に見舞われました。今回、被災された皆さま、そしてご関係の方がたには心よりお見舞い申し上げます。

そしてこの夏、原発事故に起因する電力供給不足がさげはられる中、本校でも電力消費を押さえるために様々な節電対策に取り組みました。サマータイム制の実施もそのひとつでした。ご家庭にも色々と御苦勞をおかけしましたが、おかげさまで「チーム横浜隼人」は大きな成果を残すことができました。ご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

大震災による影響は今後も様々な面で続いてまいります。被災地以外にいる私たちが頑張ることも日本の復興に繋がると信じています。後援会の皆さまにも「チーム横浜隼人」への尚一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

後援会 第7回 運営委員総会

4月16日(土)、学校長をはじめ多くの先生方、保護者会役員、後援会役員の出席のもと運営委員総会が開催されました。平成22年度の活動内容の報告後、平成23年度の事業計画案、会計予算案などの承認がされました。

後援会はさらなる生徒たちの支援の力となるよう努めていきます。



毎年、隼輝祭に参加しとん汁を販売しています。生徒たちのふれあいを楽しみに心をこめて作っています。

後援会 手作り とん汁

後援会は関東大会以上に出場する部活への支援をしています。

日々、文化部や運動部で、心身や技術の向上に一生懸命努力している生徒達を**応援しましょう!**

《皆さんお一人お一人が会員です》

部活動の報告

この一年（H23年9月末現在）の成果の一部をご紹介します。

卓球部

猛暑の中練習に
励む部員達



全国高体連海外遠征に
代表選手として出場した
小道野さん

女子野球部



昨年度、高校生10名で初の全国制覇を勝ち取りましたが、今年も20名での戦い。昨年のように主軸となる選手もおらず、大会前の練習試合でも納得のいく結果を得ることができませんでした。しかし、高校3年生を中心に全員で戦い、抜き、二連覇を達成することができました。今年度より大会が中高中生大会となり、チーム数が3倍に増え、その中での優勝、そして二連覇は昨年の初優勝よりも大きなものだったかもしれません。

日頃の練習の成果は実を結ぶことを再認識した大会になりました。応援ありがとうございました。

顧問 田村知佳

第61回関東高校卓球大会

団体	シングルス	3位
小道野		3回戦
矢澤・中島		2回戦
中河・永尾		2回戦
小道野・永尾	ダブルス	1回戦
矢澤・松本		1回戦
岡・工藤		

2011ベトナムゴールデントラケット大会

(ホーチミンオーブン)

場所:ベトナム:ホーチミン 7/11~18

全国高体連代表:小道野	優勝
団体	3位
ダブルス	

平成23年度全国高校総体卓球競技の部 兼第80回全国高等学校卓球選手権大会

団体	2年連続	5位
小道野・永尾	ダブルス	3回戦
中河・中島		2回戦
小道野・永尾	シングルス	3回戦
矢澤・中島		

中学女子卓球部

第39回関東中学校卓球大会

団体	2年ぶり5回目	優勝
個人		
5位	美濃口	9位
12位	大谷	14位
		秋田
		田

震災の影響で3月末の全国選抜大会が中止となり、卓球ができる喜びを改めて感じながら夏の大会を向かえました。県大会9連覇、関東大会2年ぶりの優勝を果たし、全国大会へ出場しました。全国では惜しくも第5位でしたが、貴重な経験ができました。来夏、地元横浜開催の全国大会に向け、更に精進して参ります。

顧問 渡辺時恵

第42回全国中学校卓球大会



団体	ベスト8
美濃口	ベスト16
秋田	ベスト32
大谷・宇田	1回戦

吹奏楽部

東関東選抜吹奏楽大会

YAMAHA賞(審査員得点1位)

第17回東関東吹奏楽大会

神奈川県代表 出場



YAMAHA賞で
いただいたトロフィー

饗宴	第6回	平成23年	12月25日(日)	泉公会堂
定期演奏会	第9回	平成24年	3月27日(火)	神奈川県民ホール

第9回全日本女子軟式野球学生選手権大会

1回戦対	ウエガ	7-0
2回戦対	町田オリオーズ	15-9
3回戦対	広島レディーズ	7-0
決勝戦対	ダイヤモンダガールズ	9-2



祝之連覇

文芸部

今年度の全国高等学校総合文化祭は開催県が福島だったということもあり、注目されることが多かったようです。「運動部のインテナーハに相当するものである。」という紹介記事にはさすがに恐縮致しましたが、全国から集まる県代表がそれぞれ作品を発表し、批評し、切磋琢磨するという貴重な経験を積むことができた場です。そのような大会の神奈川県代表に選出されたという栄誉を励み、今後も精進を重ねていく所存です。

顧問 佐藤憲子

第13回関東地区高校生文芸大会

神奈川県代表として出席 稲葉(1年) 真野(2年)

第35回全国高校総合文化祭 神奈川県代表

出品/作品文芸部 詩部門 2年生 斉藤香菜子



美術部



昨年12月に行われました、神奈川県高等学校美術展において全国大会神奈川県代表の14人のうち3名の生徒が横浜隼人高校から選ばれました。今年も開催県が福島ということもあり実感がたつきましたが無事に参加することが出来ました。全国大会への参加は今年で13回目になりました。全国大会に選ばれた生徒は全員2年生で来年もまた参加したいという気持ちから、今年は夏休み前から制作し始め、自分の作品に対して高い意識を持って取り組んでいます。



左から瀬村崇太郎さん 高橋有希さん
須山恵子さん

顧問 藤野秀樹

第35回全国高校総合文化祭 神奈川県代表 13年連続出展

相撲

第59回関東高等学校相撲大会

出場 森(2年)

